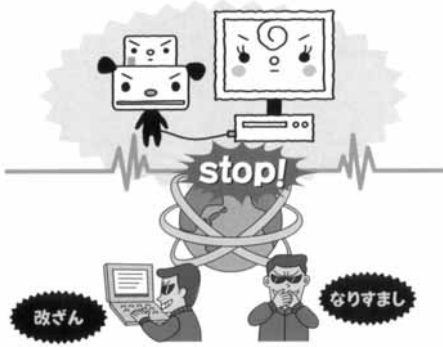


便利で安全なオンライン手続きをしてみませんか？

公的個人認証サービスを利用してみよう

行政手続きのオンライン化が進み、様々な手続きがインターネットを通じて手軽にできるようになりましたが、誰もが安心してオンライン手続きを行うには、他人を装って虚偽の申請を行う「なりすまし」や第三者が送信されたデータを書き換える「改ざん」などへの対策が必要です。公的個人認証では「なりすまし」や「改ざん」を防ぐための機



能を、住民基本台帳に記録されている方に安い費用で提供されるものであり、オンライン手続きの際に本人確認の手段として用いられています。

電子証明書って何？

電子証明書は、オンライン手続きに必要な本人確認の情報を住民基本台帳カード内に保存することで、「なりすまし」や「改ざん」を防ぎ安全にオンライン手続きを行うことができます。

公的個人認証の電子証明書を取得して、オンライン手続きを始めてみませんか？

電子証明書の取得方法

申込み窓口

住民生活課（早来庁舎）

住民総合相談室（追分庁舎）

※あらかじめ住民基本台帳カードの取得が必要です。

電子証明書の発行手数料

500円

必要な書類等

本人確認書類として、運転免許証や住民基本台帳カードなどの本人であることが確認できる書類と印鑑をご持参ください。

*住民基本台帳カードの申請

から交付までに約2週間かかるため、同時に申請することは出来ません。

電子証明書の有効期間

発行（更新）手続きの日から3年間有効。

※住民基本台帳カードの表面に記載されている有効期間（10年間）とは異なりますのでご注意ください。

その他

婚姻等による氏名変更、引越による住所変更により電子証明書の表示内容に変更があった場合は、電子証明書が失効しますのでご注意ください。

電子証明書の他に準備

していただくもの

住民基本台帳カードの中に保存されますので、ICカードリーダーライターという住民基本台帳カードの情報を読み取るための装置をご準備ください。

ICカードリーダーライターは家電量販店やインターネット販売で購入できます。（参考価格2,500〜4,000円程度。カードの種類により異なります。）

公的個人認証を利用する主なオンライン手続き

- ・国税電子申告・納税システム <http://www.e-tax.nta.go.jp/>
- ・自動車保有関係手続き <http://www.oss.mlit.go.jp/portal/>

詳細な情報については、下記のホームページをご覧ください。

【住基カード】 <http://juki-card.com/index.html>

【電子証明書（公的個人認証ポータルサイト）】

<http://www.jpki.go.jp/index.html>

【ICカードリーダーライター】 <http://www.jpki-rw.jp/>

問合せ（電子証明、住基カードについて） 住民生活課 住民生活グループ ☎ 2940

住民基本台帳カードは3月31日まで無料交付しています

住民基本台帳カードには顔写真付きと無しの2種類があり、写真付き住民基本台帳カードは運転免許証などと同様に公的な証明書、また、戸籍に関する証明書の請求や届出、金融機関で口座を開設するときなど、様々な場面で利用できます。



写真付きの本人確認書類をお持ちでない方は、この機会に申請されることをお勧めします。なお、期間経過後の申請については500円の手数料がかかります。手続きなどの詳細については広報あびら11月号をご覧になるか、住民生活課（☎ 2940）までお問い合わせください。

交付申請窓口

住民生活課（早来庁舎）

住民総合相談室（追分庁舎）